

28.11.22 食品の安全・安心シンポジウム アンケート結果

参加者数 人

回収数 人

問 1

【ご自身について（人）】

性別	男性	女性	年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
	17	53		0	0	1	9	13	20	28

住所	岐阜圏域	西濃圏域	中濃圏域	東濃圏域	飛騨圏域	県外
	51	11	8	0	1	2

職業	会社員	自営業	公務員	団体職員	学生	パート・アルバイト	無職	その他
	5	4	4	3	0	9	33	15

シンポジウムを知った方法	HP	広報紙	紹介	パンフレット	その他
	7	21	33	4	6

問 2

【シンポジウムの評価（人）】

	満足	だいたい満足	やや不満	不満	評価なし
説明の内容	17	41	10	0	5
質疑・意見交換	9	30	5	0	29
全体	13	36	10	0	14

問 3

【本シンポジウムで、食品に対する不安は減ったか（人）】

	減った	やや減った	やや増えた	増えた	どちらともいえない
	2	29	8	5	20

問 4

【今後、シンポジウムを開催するなら、どのようなテーマが良いか（人）】

残留農薬	食品添加物	食品表示	食物アレルギー	放射性物質	輸入食品	その他※
16	25	19	9	7	9	7

※その他の意見

遺伝子組換え、食中毒・感染症、寄生虫 など

主な意見

- ・食糧自給率を上げるという取組みやフードマイレージの存在から、輸入食品に対して学ぶ機会があることは喜ばしいことです。
- ・大変分かりやすい講演でした。ありがとうございました。
- ・平成27年度、県・市が行った収去検査結果、すぐく検査の数、回数が少なく思います。
- ・まだまだ知らないことがありました。今後とも情報・伝達をお願いします。
- ・こういったシンポジウムに参加する年齢層が高いため、もっと若い人に参加してもらえると、情報の広がりや理解が深まるのではないかと思います。
- ・また新しい情報を知るためにもシンポジウムやモニターに可能な限り参加したいと思いました。

シンポジウムの様子

